

幼稚部 11月の様子

☆劇遊び

今年度は、文化祭の代わりに劇遊びをしました。幼稚部全員で、がらがらどんとトロルになって、劇遊びを楽しみ、11月末に保護者の方に劇を観ていただきました。

劇遊びは、教員による絵本の読み聞かせからスタートしました。読み聞かせを繰り返す中で、「草を食べに行こう。」「うるさいな!」「やめて。食べないで。」「やっつけてやる。」「いたいよ。」などと、子供たちがやぎやトロルになって絵本の世界を楽しむ様子が見られるようになってきました。

そして、配役が決まると、がらがらどんになった子たちは、自分の役のがらがらどんは、どんな歩き方で橋を渡るのかを考えて表現したり、トロルになった子たちは、岩の陰からどんな風に出てくるといいかなと考えて表現したりしていました。劇遊びの回数を重ねるにつれて、「ママやパパが見に来るから、もっと大きな手話と声で台詞を言おう。」「ダンスは手を伸ばしてかっこよく踊ろう。」など、それぞれに目標をもって取り組むようになってきました。また、背景や小道具は、子供たちが作りました。2、3年生は大きな紙を黄色に塗って山を作り、1年生はがらがらどんが食べる草の色を塗りました。自分たちで作った物を使い始めると、劇遊びはさらに盛り上がりました。

当日は、ママたちがたくさん観ていていつもとは違う雰囲気にとドキドキしながらも、がらがらどんやトロルになって劇遊びを楽しんだ子供たちでした。

